

設立趣旨書

近年、虐待や貧困、家庭内暴力、不登校、性被害など、子どもたちが安全、安心に過ごせる場所を失っているという深刻な社会的課題が広がりを見せています。

家庭・学校・地域のいずれか、または複数の場所において、子どもが安心して過ごせる、受け入れられていると感じられる居場所を持てることが必要であると考え、子どもがつながりの中で生きていくと実感でき、孤立しない、経済状況、家庭環境、性別、関係なく全ての子どもが等しく自分の存在に価値を感じ、尊重され成長の機会を与えられる社会を目指します。

そのため子ども中心の教育の面白さと可能性を示す実績を重ね子どもたちが持っている個性を生かせる環境づくり、子ども一人ひとりにとって必要な支援、援助の内容を豊かにすることを実現します。

当団体は、子どもの居場所の第一歩として、無料で食事が食べられる子ども食堂を運営しています。昨年度は、平日毎日開催、年6回ほどのイベントを行い、地域の子どもたち同士の関わりを持つ場を設けてきました。普段は、夜ご飯のみの開催でしたが、長期休暇には昼間から食堂を開放し、お昼ご飯・勉強を行えるスペースを開放して運営しています。今後も、現在任意団体としても行っている子ども食堂の定期的な食堂開催、年数回のイベントを変わずに行い、必要に応じて行政・支援機関との連携、地元企業との協賛・寄付連携などを行っていきたいと考えています。

任意団体では、難しかった助成金制度も活用し、活動の幅を広げられたらと考えています。また、子どもの居場所としてアフタースクールを導入したいと考えています。放課後や休日に子どもが自由に過ごせる、安心・安全な空間を地域に設け、現在行っている子ども食堂同様食事の提供、学習支援、対話活動を行います。

将来的には、虐待や家庭内トラブル等で一時避難が必要な子どもを受け入れる「緊急避難シェルター」を設置し、24時間体制での一時保護を出来るように施設の確保、人材確保、受け入れ体制の整備、行政との連携、資金確保を行い実現します。

今まで任意団体として、小規模な活動を続けてきましたが、任意団体だと、法的な人格がなく外部からの信頼を得にくいことが多く、NPO法人になることで、社会的信頼が向上し行政・企業との連携がしやすくなると考えています。今後より多くの子どもたちを支援し、地域や行政、福祉機関と連携した公益性の高い取り組みを展開していくために、法人格を持った組織の設立が不可欠だと判断いたしました。

2025 年 12 月 3 日

法人の名称 特定非営利活動法人シャンティ
設立代表者 清澤 涼花